



建設技 第 14061 号  
2026 年 3 月 4 日

株式会社 五大 様

佐賀県知事 山口 祥義



## 建設材料試験成績書について(通知)

2026 年 1 月 14 日付けで依頼された  
設計CBR試験 外 試験の結果は、別紙のとおりです。

2026 年 3 月 4 日

## 建設材料試験成績書

試験名 設計CBR試験 外

調査名 自家用

産地名 佐賀県神埼市脊振町鹿路字猪ノ木谷1009番4外38筆

試料の種類 真砂土(風化花崗岩)

依頼者名 株式会社 五大

佐 賀 県

# 建設材料試験成績書

建設技第 14061 号  
2026年3月4日

佐賀県神埼市脊振町鹿路1060

株式会社 五大 様

公益財団法人 佐賀県建設技術支援機構  
材料試験センター  
所長 大宅 浩  
〒849-0925 佐賀県佐賀市八丁畷町8-1  
TEL (0952)30-6865 FAX (0952)31-3959

2026年1月14日付けで依頼された建設材料の試験結果は、試験成績書のとおりです。

なお、下記の試験材料の情報は、試験受付時に試験依頼明細書に記載された内容です。試験材料の詳細情報は、試験依頼明細書でご確認ください。

調査名	自家用
産地名	佐賀県神埼市脊振町鹿路字猪ノ木谷1009番4外38筆
試料の種類	真砂土（風化花崗岩）
最大寸法	—
粒度範囲	—

## 試験項目

JIS A 1202 土粒子の密度試験方法  
JIS A 1203 土の含水比試験方法  
JIS A 1204 土の粒度試験方法  
JIS A 1205 土の液性限界・塑性限界試験方法  
JIS A 1210 突固めによる土の締固め試験方法  
JIS A 1211 CBR 試験方法（設計CBR試験）

## 摘要

注意1. 本書は、受領した試料の試験成績書です。

2. 当試験所の書面による許可無くして、この試験成績書の一部だけを複製してはいけません。

## 土質試験結果一覧表

発行年月日 2026年3月4日

調査名	自家用
産地名	佐賀県神埼市脊振町鹿路字猪ノ木谷1009番4外38筆
依頼者名	株式会社 五大
試料採取位置	—
試料の種類	真砂土（風化花崗岩）
成績書有効期間	2026年3月4日 ~ 2027年3月3日

		真砂土（風化花崗岩）			
一般	土粒子の密度 $\rho_s$ (Mg/m <sup>3</sup> )	2.72			
	自然含水比 $w_n$ (%)	9.5			
粒度	礫分 2~75mm (%)	23			
	砂分 75 $\mu$ m~2mm (%)	61			
	シルト粘土分 75 $\mu$ m未満 (%)	16			
	均等係数 $U_c$	52			
	曲率係数 $U_c'$	2.9			
	最大粒径 mm	19.0			
コン テ ン ス テ ィ ン グ	液性限界 $w_L$ (%)	NP			
	塑性限界 $w_p$ (%)	NP			
	塑性指数 $I_p$	NP			
地盤 材 料 分 類	分類記号	(SFG)			
	分類名	細粒分質 れき質砂			
締 固 め	試験方法	A-b			
	最大乾燥密度 $\rho_{dmax}$ (Mg/m <sup>3</sup> )	1.84			
	最適含水比 $w_{opt}$ (%)	15.3			
C B R	試験方法	締固めた土			
	設計CBR (%)	33.17			
	90%修正CBR (%)				
透 水	透水係数 $k_{15}$ (m/s)				

## 摘要

- ・有効期間は、発行日から一年間としています。
- ・液性・塑性限界の試験方法については、JIS A 1205とし
- ・試料の整形が困難でデータが得られない場合は、「NP」としています。
- ・突固めによる土の締固め試験方法については、JIS A 1210とし
- ・最大乾燥密度の数値は、四捨五入し少数点以下2桁に丸めた数値です。
- ・CBR試験方法（設計CBR試験）については、JIS A 1211とし
- ・設計CBR試験の数値は、四捨五入し少数点以下2桁に丸めた数値です。

注意1. この試験結果は、試験された試料のみに関するものです。

2. 当試験所の書面による許可無くして、この試験成績書の一部分だけを複製してはいけません。

JIS A 1202 JGS 0111		土 粒 子 の 密 度 試 験 (検定, 測定)			建設技第 14061 号	
調査件名 自家用		試験年月日 2026年1月20日				
試料番号 真砂土 (風化花崗岩)		試験者 ー				
試料番号 (深さ)		真砂土 (風化花崗岩)				
ピクノメーター No.		4	5	6		
ピクノメーターの質量 $m_t$ g		61.40	60.79	59.03		
(蒸留水+ピクノメーター) 質量 $m_s(T_2)$ g		161.81	166.29	161.20		
$m_s(T_2)$ をはかったときの蒸留水の温度 $T_2$ °C		19.8	19.8	19.8		
$T_2$ °Cにおける蒸留水の密度 $\rho_w(T_2)$ Mg/m <sup>3</sup>		0.99824	0.99824	0.99824		
(試料+蒸留水+ピクノメーター) 質量 $m_s(T_1)$ g		179.42	183.58	181.85		
$m_s(T_1)$ をはかったときの内容物の温度 $T_1$ °C		20.1	20.1	20.1		
$T_1$ °Cにおける蒸留水の密度 $\rho_w(T_1)$ Mg/m <sup>3</sup>		0.99818	0.99818	0.99818		
温度 $T_1$ °Cの蒸留水を満たしたときの (蒸留水+ピクノメーター) 質量 $m_s(T_1)$ g		161.80	166.28	161.19		
試料の 炉乾燥質量	容器 No.	2	3	5		
	(炉乾燥試料+容器) 質量 g	234.99	228.95	211.88		
	容器質量 g	207.13	201.61	179.23		
	$m_s$ g	27.86	27.34	32.65		
土粒子の密度 $\rho_s$ Mg/m <sup>3</sup>		2.716	2.718	2.718		
平均値 $\rho_s$ Mg/m <sup>3</sup>		2.72				
試料番号 (深さ)						
ピクノメーター No.						
ピクノメーターの質量 $m_t$ g						
(蒸留水+ピクノメーター) 質量 $m_s(T_2)$ g						
$m_s(T_2)$ をはかったときの蒸留水の温度 $T_2$ °C						
$T_2$ °Cにおける蒸留水の密度 $\rho_w(T_2)$ Mg/m <sup>3</sup>						
(試料+蒸留水+ピクノメーター) 質量 $m_s(T_1)$ g						
$m_s(T_1)$ をはかったときの内容物の温度 $T_1$ °C						
$T_1$ °Cにおける蒸留水の密度 $\rho_w(T_1)$ Mg/m <sup>3</sup>						
温度 $T_1$ °Cの蒸留水を満たしたときの (蒸留水+ピクノメーター) 質量 $m_s(T_1)$ g						
試料の 炉乾燥質量	容器 No.					
	(炉乾燥試料+容器) 質量 g					
	容器質量 g					
	$m_s$ g					
土粒子の密度 $\rho_s$ Mg/m <sup>3</sup>						
平均値 $\rho_s$ Mg/m <sup>3</sup>						
特記事項		$m_s(T_1) = \frac{\rho_w(T_1)}{\rho_w(T_2)} [m_s(T_2) - m_t] + m_t$ $\rho_s = \frac{m_s}{m_s + [m_s(T_1) - m_s(T_2)]} \rho_w(T_1)$				

注意1. この試験結果は、試験された試料のみに関するものです。

2. 当試験所の書面による許可無くして、この試験成績書の一部だけを複製してはいけません。

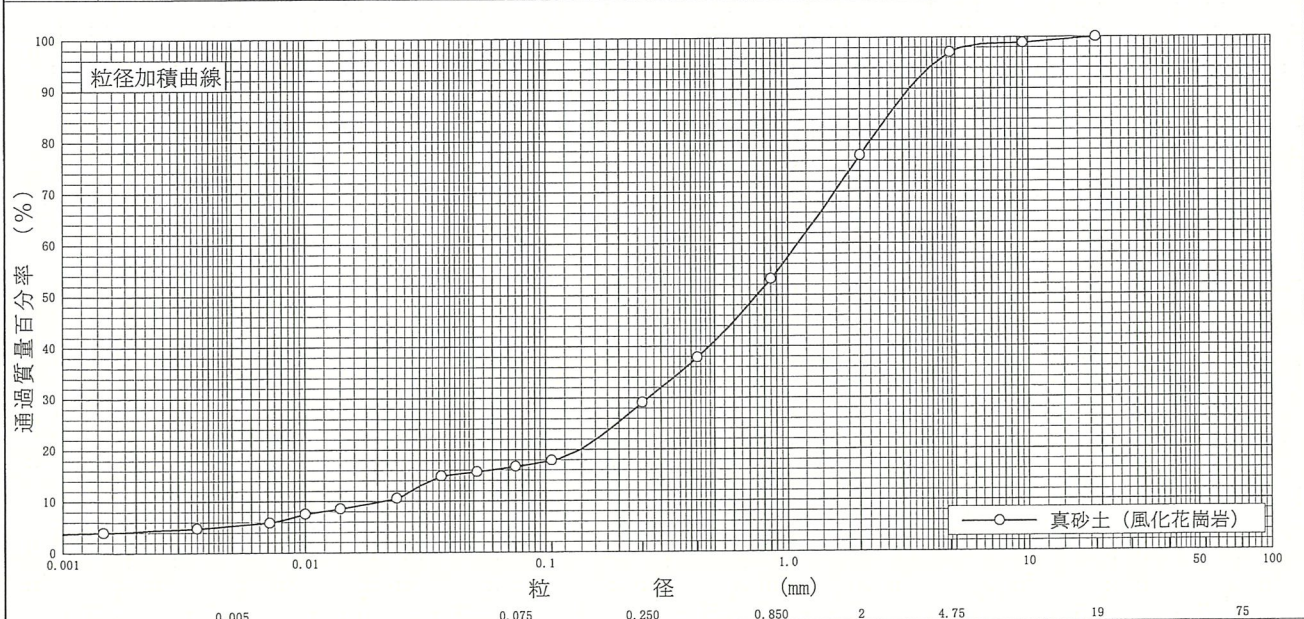
JIS A 1203 JGS 0121	土の含水比試験				建設技第 14061 号
調査件名 自家用	試験年月日 2026年1月15日				
試料番号 真砂土 (風化花崗岩)	試験者 ー				
試料番号 (深さ)	真砂土 (風化花崗岩)				
容器 No.	398	472	515		
$m_a$ g	4440	4135	4034		
$m_b$ g	4154	3876	3788		
$m_c$ g	1146	1169	1205		
$w$ %	9.5	9.6	9.5		
平均値 $w$ %	9.5				
特記事項					
試料番号 (深さ)					
容器 No.					
$m_a$ g					
$m_b$ g					
$m_c$ g					
$w$ %					
平均値 $w$ %					
特記事項					
試料番号 (深さ)					
容器 No.					
$m_a$ g					
$m_b$ g					
$m_c$ g					
$w$ %					
平均値 $w$ %					
特記事項					
試料番号 (深さ)					
容器 No.					
$m_a$ g					
$m_b$ g					
$m_c$ g					
$w$ %					
平均値 $w$ %					
特記事項					
試料番号 (深さ)					
容器 No.					
$m_a$ g					
$m_b$ g					
$m_c$ g					
$w$ %					
平均値 $w$ %					
特記事項					
$w = \frac{m_a - m_b}{m_b - m_c} \times 100$ $m_a$ : (試料+容器)質量 $m_b$ : (炉乾燥試料+容器)質量 $m_c$ : 容器質量					

注意1. この試験結果は、試験された試料のみに関するものです。  
2. 当試験所の書面による許可無くして、この試験成績書の一部分だけを複製してはいけません。

調査件名 自家用 試験年月日 2026年1月29日

試料番号 真砂土 (風化花崗岩) 試験者 —

試料番号 (深さ)	真砂土 (風化花崗岩)		試料番号 (深さ)		真砂土 (風化花崗岩)	
	粒径 mm	通過質量百分率%	粒径 mm	通過質量百分率%	粗礫分 %	—
ふるい	75		75		中礫分 %	3
	53		53		細礫分 %	20
	37.5		37.5		粗砂分 %	25
	26.5		26.5		中砂分 %	24
	19	100.0	19		細砂分 %	12
	9.5	98.9	9.5		シルト分 %	11
	4.75	97.1	4.75		粘土分 %	5
	2	77.1	2		2mmふるい通過質量百分率 %	77
	0.850	53.1	0.850		425 $\mu$ mふるい通過質量百分率 %	38
	0.425	37.9	0.425		75 $\mu$ mふるい通過質量百分率 %	17
沈降	0.250	29.1	0.250		最大粒径 mm	19.0
	0.106	17.9	0.106		60% 粒径 $D_{60}$ mm	1.1
	0.075	16.7	0.075		50% 粒径 $D_{50}$ mm	0.75
	0.0517	15.7			30% 粒径 $D_{30}$ mm	0.26
	0.0368	14.9			10% 粒径 $D_{10}$ mm	0.021
	0.0240	10.6			均等係数 $U_c$	52
	0.0140	8.6			曲率係数 $U_c'$	2.9
	0.00998	7.6			土粒子の密度 $\rho_s$ Mg/m <sup>3</sup>	2.72
	0.00714	5.9			使用した分散剤	ヘキサメチレン酸トリウム
	0.00359	4.8			溶液濃度, 溶液添加量	, 10ml
0.00147	4.0			20% 粒径 $D_{20}$ mm	0.14	



特記事項 試料分類：細粒分質れき質砂 (SFG)

注意1. この試験結果は、試験された試料のみに関するものです。  
 2. 当試験所の書面による許可無くして、この試験成績書の一部分だけを複製してはいけません。

JIS A 1204 JGS 0131		土の粒度試験（ふるい分析）			建設技第 14061 号			
調査件名 自家用				試験年月日 2026年1月29日				
試料番号(深さ) 真砂土（風化花崗岩）				試験者 —				
全 試 料				2mmふるい通過試料(沈降分析を行わない場合)				
含 水 比	容器 No.	225	246	344	容器 No.			
	$m_a$ g	3695	3755	3379	$m_a$ g			
	$m_b$ g	3592	3649	3290	$m_b$ g			
	$m_c$ g	1181	1179	1177	$m_c$ g			
	$w$ %	4.3	4.3	4.2	$w_1$ %			
平均値 $w$ %		4.3			平均値 $w_1$ %			
(全試料+容器)質量 g				2863		(2mmふるい通過試料+容器)質量 g		
容器(No. 426)質量 g				1178		容器(No. )質量 g		
全試料質量 $m$ g				1685		2mmふるい通過試料の質量 $m_1$ g		
全試料の炉乾燥質量 $m_s = \frac{m}{1+w/100}$ g				1616		2mmふるい通過試料の炉乾燥質量 $m_{1s} = \frac{m_1}{1+w_1/100}$ g		
2mmふるい残留分の水洗い後の試料	(試料+容器)質量 g		370		全試料の炉乾燥質量に対する			$\frac{m_s - m_{0s}}{m_s}$
	容器(No. )質量 g				2mmふるい通過試料の炉乾燥質量比			
	炉乾燥質量 $m_{0s}$ g		370					
2mmふるい残留分 $m_{0s}$ のふるい分析								
ふるい mm	容器 No.	(残留試料+容器)質量 g	容器質量 g	残留試料質量 $m(d)$ g	加積残留試料質量 $\Sigma m(d)$ g	加積残留率 $\frac{\Sigma m(d)}{m_s} \times 100$ %	通過質量百分率 $P(d)$ $\left(1 - \frac{\Sigma m(d)}{m_s}\right) \times 100$ %	
75								
53								
37.5								
26.5								
19		0		0	0	0.0	100.0	
9.5		18		18	18	1.1	98.9	
4.75		29		29	47	2.9	97.1	
2		323		323	370	22.9	77.1	
2mmふるい通過分 $m_{1s}$ のふるい分析(沈降分析を行わない場合)								
ふるい $\mu m$	容器 No.	(残留試料+容器)質量 g	容器質量 g	残留試料質量 $m(d)$ g	加積残留試料質量 $\Sigma m(d)$ g	加積残留率 $\frac{\Sigma m(d)}{m_{1s}} \times 100$ %	加積通過率 $P$ $\left(1 - \frac{\Sigma m(d)}{m_{1s}}\right) \times 100$ %	通過質量百分率 $P(d)$ $\frac{m_s - m_{0s}}{m_s} \times P$ %
850								
425								
250								
106								
75								
特記事項								

注意1. この試験結果は、試験された試料のみに関するものです。

2. 当試験所の書面による許可無くして、この試験成績書の一部分だけを複製してはいけません。

JIS A 1204 JGS 0131		土の粒度試験 (2mmふるい通過分分析)				建設技第 14061 号				
調査件名 自家用						試験年月日 2026年1月29日				
試料番号(深さ) 真砂土(風化花崗岩)						試験者 ー				
2mmふるい通過試料						土粒子の密度 $\rho_s$ Mg/m <sup>3</sup>		2.72		
含水比	容器 No.	335	351	355	塑性指数 $I_p$		NP			
	$m_a$ g	51.87	52.97	55.06	分散装置の容器 No.		1			
	$m_b$ g	50.81	51.87	53.86	メスシリンダー No.		1202			
	$m_c$ g	17.56	17.80	17.74	浮ひょう No.		21116			
	$w_1$ %	3.2	3.2	3.3	メニスカス補正值 $C_n$		0.0005			
平均値 $w_1$ %		3.2			使用した分散剤, 溶液濃度, 溶液添加量					
(沈降分析用試料+容器)質量 g				138.45		ヘキサメタリン酸ナトリウム, 10ml				
容器(No. )質量 g						全試料の炉乾燥質量に対する $\frac{m_s - m_{os}}{m_s}$				
沈降分析用試料質量 $m_1$ g				138.45		2mmふるい通過試料の炉乾燥質量の比 $\frac{m_s - m_{os}}{m_s}$				
沈降分析用試料の炉乾燥質量 $m_{1s} = \frac{m_1}{1 + w_1/100}$ g				134.16		$M = \frac{V}{m_{1s}} \frac{\rho_s}{\rho_s - \rho_w} \rho_w \times 100$				1175
沈降分析										
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
測定時刻	経過時間	浮ひょうの読み		測定時の水温	有効深さ	粒径 $d$	補正係数	加積通過率 $P$	通過質量百分率	
	$t$ min	小数部分 $r$	$r + C_n$	°C	$L$ mm	$\sqrt{\frac{30\eta}{g_n(\rho_s - \rho_w)}}$ $\textcircled{6} \times \sqrt{\frac{L}{t}}$ mm	$F$	$M \times (\textcircled{9} + F)$ %	$\frac{P(d)}{m_s - m_{os}} \times P$ %	
10:00										
10:01	1	0.0158	0.0163	20.0	151.7	0.0042	0.0517	0.0010	20.3	15.7
10:02	2	0.0149	0.0154	20.0	153.5	0.0042	0.0368	0.0010	19.3	14.9
10:05	5	0.0102	0.0107	20.0	162.8	0.0042	0.0240	0.0010	13.7	10.6
10:15	15	0.0080	0.0085	20.0	167.2	0.0042	0.0140	0.0010	11.2	8.6
10:30	30	0.0069	0.0074	20.0	169.4	0.0042	0.00998	0.0010	9.9	7.6
11:00	60	0.0050	0.0055	20.0	173.2	0.0042	0.00714	0.0010	7.6	5.9
14:00	240	0.0038	0.0043	20.0	175.6	0.0042	0.00359	0.0010	6.2	4.8
10:00	1440	0.0029	0.0034	20.0	177.4	0.0042	0.00147	0.0010	5.2	4.0
ふるい分析 (沈降分析を行う場合)										
ふるい	容器 No.	(残留試料+容器)質量	容器質量	残留試料質量	加積残留試料質量	加積残留率	加積通過率 $P$	通過質量百分率 $P(d)$		
$\mu\text{m}$		g	g	$m(d)$ g	$\Sigma m(d)$ g	$\frac{\Sigma m(d)}{m_{1s}} \times 100$ %	$\left(1 - \frac{\Sigma m(d)}{m_{1s}}\right) \times 100$ %	$\frac{m_s - m_{os}}{m_s} \times P$ %		
850		41.68		41.68	41.68	31.1	68.9	53.1		
425		26.49		26.49	68.17	50.8	49.2	37.9		
250		15.27		15.27	83.44	62.2	37.8	29.1		
106		19.54		19.54	102.98	76.8	23.2	17.9		
75		2.16		2.16	105.14	78.4	21.6	16.7		
特記事項										

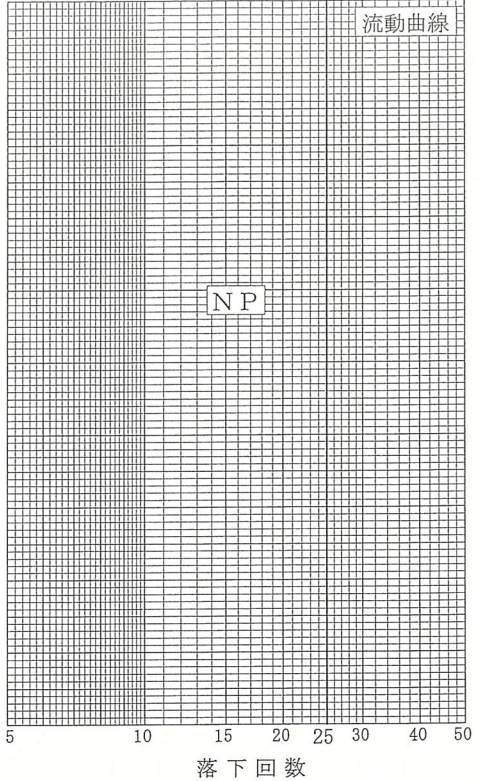
注意1. この試験結果は、試験された試料のみに関するものです。

2. 当試験所の書面による許可無くして、この試験成績書の一部だけを複製してはいけません。

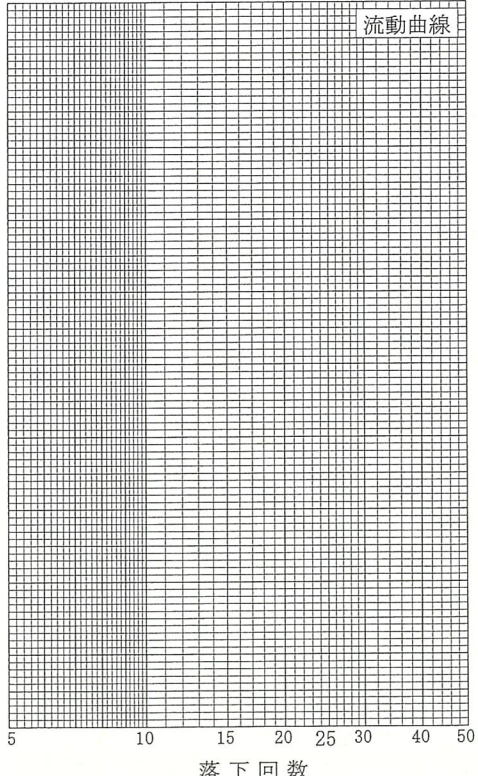
調査件名 自家用 試験年月日 2026年1月22日

試料番号 真砂土（風化花崗岩） 試験者 ー

試料番号（深さ）		真砂土（風化花崗岩）	
液性限界試験			
落下回数			
含水比	容器 No.		
	$m_a$ g		
	$m_b$ g		
	$m_c$ g		
	$w$ %		
落下回数			
含水比	容器 No.		
	$m_a$ g		
	$m_b$ g		
	$m_c$ g		
	$w$ %		
塑性限界試験		ヒモ状にならず試験不能	
含水比	容器 No.		
	$m_a$ g		
	$m_b$ g		
	$m_c$ g		
	$w$ %		
液性限界 $w_L$ %		塑性限界 $w_p$ %	
NP		NP	
塑性指数 $I_p$			
NP		NP	



試料番号（深さ）			
液性限界試験			
落下回数			
含水比	容器 No.		
	$m_a$ g		
	$m_b$ g		
	$m_c$ g		
	$w$ %		
落下回数			
含水比	容器 No.		
	$m_a$ g		
	$m_b$ g		
	$m_c$ g		
	$w$ %		
塑性限界試験			
含水比	容器 No.		
	$m_a$ g		
	$m_b$ g		
	$m_c$ g		
	$w$ %		
液性限界 $w_L$ %		塑性限界 $w_p$ %	
塑性指数 $I_p$			



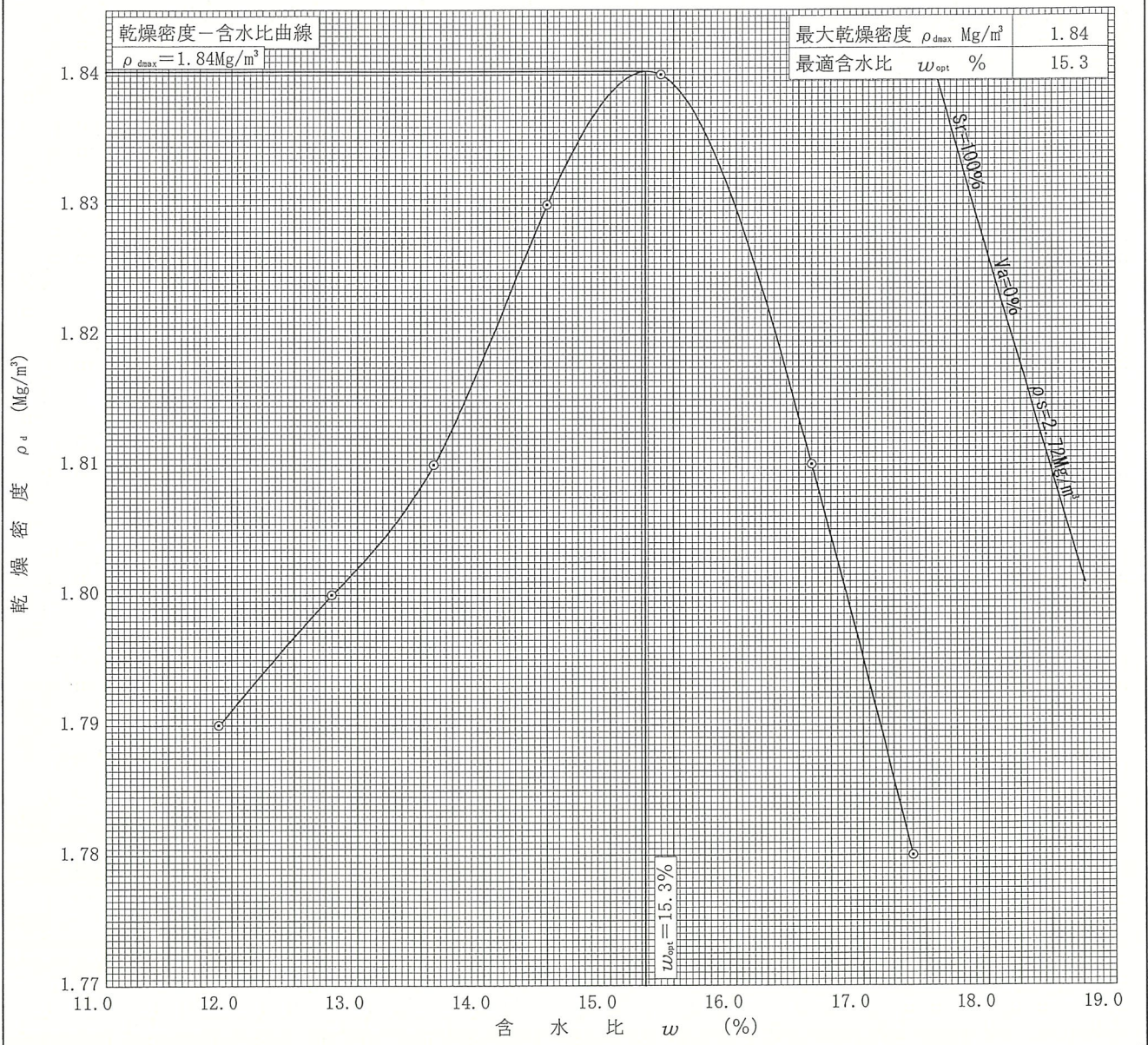
特記事項

注意1. この試験結果は、試験された試料のみに関するものです。  
 2. 当試験所の書面による許可無くして、この試験成績書の一部だけを複製してはいけません。

調査件名 自家用 試験年月日 2026年2月5日

試料番号 (深さ) 真砂土 (風化花崗岩) 試験者 —

試験方法	A-b		土質名称		真砂土 (風化花崗岩)			
試料の準備方法	乾燥法, <del>湿潤法</del>		ランマー質量 kg	2.5	土粒子の密度 $\rho_s$ Mg/m <sup>3</sup>	2.72		
試料の使用方法	<del>繰返し法</del> , 非繰返し法		落下高さ mm	300	試料調製前の最大粒径 mm			
含水比	試料分取後 $w_0$ %		突固め回数 回/層	25	モールド	内径 mm	100	
	乾燥処理後 $w_1$ %	4.4	突固め層数 層	3		高さ <sup>1)</sup> mm	127.3	
測定 No.	1	2	3	4	5	6	7	8
平均含水比 $w$ %	11.9	12.8	13.6	14.5	15.4	16.6	17.4	
乾燥密度 $\rho_d$ Mg/m <sup>3</sup>	1.79	1.80	1.81	1.83	1.84	1.81	1.78	



特記事項

1) 内径150mmのモールドの場合はスペーサーディスクの高さを差引く。  
 ゼロ空気間隙曲線の計算式  

$$\rho_{dsat} = \frac{\rho_w}{\rho_w/\rho_s + w/100}$$

注意1. この試験結果は、試験された試料のみに関するものです。  
 2. 当試験所の書面による許可無くして、この試験成績書の一部分だけを複製してはいけません。

JIS A 1210 JGS 0711		突固めによる土の締固め試験（測定）			建設技第 14061 号	
調査件名 自家用				試験年月日 2026年2月5日		
試料番号（深さ）真砂土（風化花崗岩）				試験者 —		
試験方法		A-b	土質名称		真砂土（風化花崗岩）	
試料の準備方法		乾燥法， <del>一湿一潤法</del>	ランマー質量 kg	2.5	モールド 内径 mm	100
試料の使用方法		<del>繰返し法</del> ，非繰返し法	落下高さ mm	300	高さ <sup>1)</sup> mm	127.3
含水比	試料分取後 $w_0$ %		突固め回数 回/層	25	モールド 容量 $V$ mm <sup>3</sup>	1000×10 <sup>3</sup>
	乾燥処理後 $w_1$ %	4.4	突固め層数 層	3		質量 $m_1$ g
測定 No.		1	2	3	4	
(試料+モールド) 質量 $m_2$ g		4482	4511	4543	4578	
湿潤密度 $\rho_t$ Mg/m <sup>3</sup>		2.00	2.03	2.06	2.09	
平均含水比 $w$ %		11.9	12.8	13.6	14.5	
乾燥密度 $\rho_d$ Mg/m <sup>3</sup>		1.79	1.80	1.81	1.83	
含水比	容器 No.					
	$m_a$ g	1990	2013	2039	2078	
	$m_b$ g	1778	1785	1795	1815	
	$m_c$ g					
	$w$ %	11.9	12.8	13.6	14.5	
含水比	容器 No.					
	$m_a$ g					
	$m_b$ g					
	$m_c$ g					
	$w$ %					
測定 No.		5	6	7	8	
(試料+モールド) 質量 $m_2$ g		4600	4593	4572		
湿潤密度 $\rho_t$ Mg/m <sup>3</sup>		2.12	2.11	2.09		
平均含水比 $w$ %		15.4	16.6	17.4		
乾燥密度 $\rho_d$ Mg/m <sup>3</sup>		1.84	1.81	1.78		
含水比	容器 No.					
	$m_a$ g	2101	2094	2075		
	$m_b$ g	1820	1796	1767		
	$m_c$ g					
	$w$ %	15.4	16.6	17.4		
含水比	容器 No.					
	$m_a$ g					
	$m_b$ g					
	$m_c$ g					
	$w$ %					
特記事項				1) 内径150mmのモールドの場合はスペーサーディスクの高さを差引く。 2) モールドの質量は底板を含む。 $\rho_d = \frac{\rho_t}{1 + w/100}$		

注意1. この試験結果は、試験された試料のみに関するものです。

2. 当試験所の書面による許可無くして、この試験成績書の一部分だけを複製してはいけません。

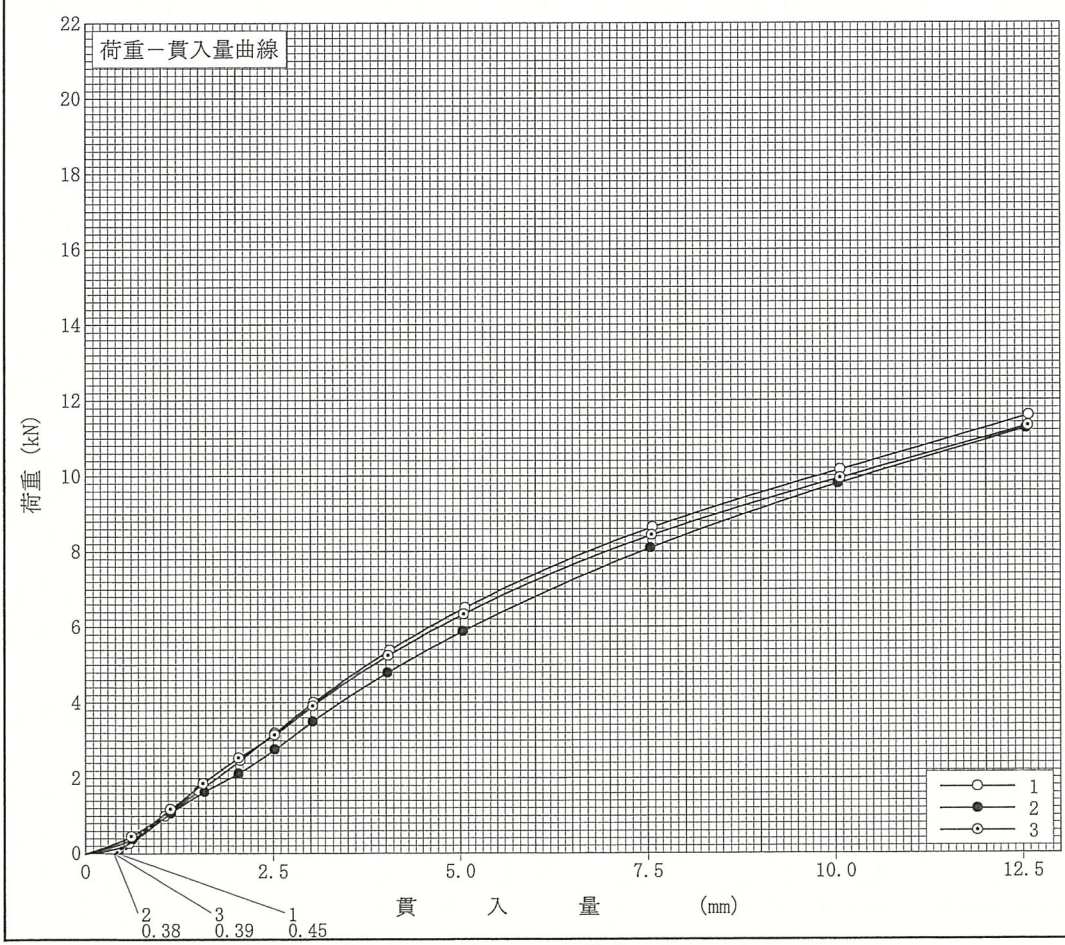
調査件名 自家用 試験年月日 2026年1月19日

試料番号 (深さ) 14061 試験者 —

試験方法	締固めた土, 乱さない土	ランマー質量	kg	4.5	土質名称	真砂土 (風化花崗岩)	
突固め方法	設計CBR	落下高さ	mm	450	空気乾燥前含水比 %		
試料の準備方法	非乾燥法, 空気乾燥法	突固め回数	回/層	67	自然含水比 $w_n$ %	9.5	
試験条件	水浸, 非水浸	突固め層数	層	3	最適含水比 $w_{opt}$ %	15.3	
養生条件	日空气中	モールド	内径	mm	150	最大乾燥密度 $\rho_{dmax}$ Mg/m <sup>3</sup>	1.84
	4日水浸		高さ <sup>1)</sup>	mm	125		

供試体 No.		1	2	3
吸水膨張試験	前			
	含水比 $w_1$ %	9.4	9.4	9.4
	乾燥密度 $\rho_d$ Mg/m <sup>3</sup>	1.88	1.87	1.87
	後			
	膨張比 $r_e$ %	0.66	0.58	0.65
貫入試験	平均含水比 $w'$ %	15.0	15.1	15.1
	乾燥密度 $\rho'_d$ Mg/m <sup>3</sup>	1.87	1.86	1.86
	試験後の含水比 $w_2$ %	14.5	14.5	14.5
	貫入量2.5mmにおけるCBR%	28.88	24.48	27.61
	貫入量5.0mmにおけるCBR%	34.67	31.26	33.57
C B R %		34.67	31.26	33.57

平均 C B R %  
33.17



特記事項  
1) スペーサーディスクの高さを差引く。

[1MN/m<sup>2</sup> ≒ 10.2kgf/cm<sup>2</sup>]  
[1kN ≒ 102kgf]

貫入量 mm	2.5	5.0
供試体 No.1	3.87	6.90
供試体 No.2	3.28	6.22
供試体 No.3	3.70	6.68
標準荷重強さ MN/m <sup>2</sup>	6.9	10.3
標準荷重 kN	13.4	19.9

注意1. この試験結果は、試験された試料のみに関するものです。  
 2. 当試験所の書面による許可無くして、この試験成績書の一部分だけを複製してはいけません。

調査件名 自家用 試験年月日 2026年1月15日

試料番号 (深さ) 14061 試 験 者 —

試験方法	締固めた土、 <del>土</del> <small>土</small>	ランマー質量 kg	4.5	土質名称	真砂土 (風化花崗岩)		
突固め方法	設計CBR	落下高さ mm	450	自然含水比 $w_n$ %	9.5		
試料準備	準備方法	非乾燥法、 <del>空気乾燥法</del>	突固め回数 回/層	67	最適含水比 $w_{opt}$ %	15.3	
	空気乾燥前含水比 %		突固め層数 層	3	最大乾燥密度 $\rho_{dmax}$ Mg/m <sup>3</sup>	1.84	
	試料調製後含水比 $w_0$ %		モールド	内径 mm	150	荷重板質量 kg	5
				高さ <sup>1)</sup> mm	125	モールド容量 $V$ mm <sup>3</sup>	2209×10 <sup>3</sup>

供 試 体 No.		1		2		3		
含 水 比	容 器 No.							
	$m_a$ g	4174		4174		4174		
	$m_b$ g	3916		3916		3916		
	$m_c$ g	1173		1173		1173		
	$w_1$ %	9.4		9.4		9.4		
平均値 $w_1$ %		9.4		9.4		9.4		
密 度	(試料+モールド) 質量 $m_2$ g	11581		11546		11537		
	モールド質量 $m_1$ g	7023		7018		7004		
	湿潤密度 $\rho_i$ Mg/m <sup>3</sup>	2.06		2.05		2.05		
	乾燥密度 $\rho_d$ Mg/m <sup>3</sup>	1.88		1.87		1.87		
吸 水 膨 張 試 験	水浸時間 h	時刻	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm
	0		0	0.000	0	0.000	0	0.000
	1							
	2							
	4							
	8							
	24							
	48							
	72							
	96		82	0.820	73	0.730	81	0.810
試 験	(試料+モールド) 質量 $m_3$ g	11796		11769		11756		
	膨 張 比 $r_e$ %	0.66		0.58		0.65		
	湿潤密度 $\rho'_i$ Mg/m <sup>3</sup>	2.15		2.14		2.14		
	乾燥密度 $\rho'_d$ Mg/m <sup>3</sup>	1.87		1.86		1.86		
	平均含水比 $w'$ %	15.0		15.1		15.1		

特記事項

1) スペーサーディスクの高さを差引く。  
 2) モールドの質量は有孔底板を含む。

$$r_e = \frac{\text{供試体の膨張量 (mm)}}{\text{供試体の最初の高さ (125mm)}} \times 100$$

$$\rho'_i = \frac{m_3 - m_1}{V (1 + r_e / 100)} \times 10^3$$

$$\rho'_d = \frac{\rho_d}{1 + r_e / 100}$$

$$w' = \left( \frac{\rho'_i}{\rho'_d} - 1 \right) \times 100$$

注意1. この試験結果は、試験された試料のみに関するものです。  
 2. 当試験所の書面による許可無くして、この試験成績書の一部分だけを複製してはいけません。

調査件名 自家用	試験年月日 2026年1月19日
試料番号 (深さ) 14061	試験者 —

試験条件	水浸, <del>非水浸</del>	貫入速度 mm/min	1	荷重板質量 kg	5
養生条件	日空気中	荷重計 No.	9	貫入ピストンの断面積 mm <sup>2</sup>	1963.50
	4 日水浸	容量 kN	200	校正係数 $\frac{\text{MN/m}^2/\text{目盛}}{\text{kN}/\text{目盛}}$	1
供試体 No.	1	供試体 No.	2	供試体 No.	3
貫入量 mm	荷重強さ, 荷重	貫入量 mm	荷重強さ, 荷重	貫入量 mm	荷重強さ, 荷重
読み	荷重計 $\frac{\text{MN}}{\text{m}^2}$	読み	荷重計 $\frac{\text{MN}}{\text{m}^2}$	読み	荷重計 $\frac{\text{MN}}{\text{m}^2}$
平均	の読み kN	平均	の読み kN	平均	の読み kN
1 2		1 2		1 2	
0 0.00 0.00	0.00 0.00	0 0.00 0.00	0.00 0.00	0 0.00 0.00	0.00 0.00
0.5 0.64 0.57	0.27 0.27	0.5 0.74 0.62	0.39 0.39	0.5 0.70 0.60	0.46 0.46
1.0 1.10 1.05	0.99 0.99	1.0 1.26 1.13	1.07 1.07	1.0 1.25 1.13	1.18 1.18
1.5 1.51 1.51	1.67 1.67	1.5 1.66 1.58	1.64 1.64	1.5 1.61 1.56	1.86 1.86
2.0 2.12 2.06	2.47 2.47	2.0 2.07 2.04	2.13 2.13	2.0 2.07 2.04	2.54 2.54
2.5 2.54 2.52	3.20 3.20	2.5 2.54 2.52	2.76 2.76	2.5 2.53 2.52	3.15 3.15
3.0 3.07 3.04	4.00 4.00	3.0 3.05 3.03	3.50 3.50	3.0 3.05 3.03	3.91 3.91
4.0 4.10 4.05	5.38 5.38	4.0 4.03 4.02	4.79 4.79	4.0 4.05 4.03	5.24 5.24
5.0 5.12 5.06	6.51 6.51	5.0 5.05 5.03	5.88 5.88	5.0 5.07 5.04	6.34 6.34
7.5 7.62 7.56	8.64 8.64	7.5 7.56 7.53	8.09 8.09	7.5 7.59 7.55	8.43 8.43
10.0 10.12 10.06	10.16 10.16	10.0 10.06 10.03	9.79 9.79	10.0 10.12 10.06	9.94 9.94
12.5 12.65 12.58	11.59 11.59	12.5 12.58 12.54	11.24 11.24	12.5 12.63 12.57	11.32 11.32

貫入試験後の含水比	容器No.		貫入試験後の含水比	容器No.		貫入試験後の含水比	容器No.	
	$m_a$ g	4759		$m_a$ g	4728		$m_a$ g	4734
	$m_b$ g	4158		$m_b$ g	4128		$m_b$ g	4136
	$m_c$ g			$m_c$ g			$m_c$ g	
	$w_2$ %	14.5		$w_2$ %	14.5		$w_2$ %	14.5
平均値 $w_2$ %	14.5	平均値 $w_2$ %	14.5	平均値 $w_2$ %	14.5			

特記事項

[1MN/m<sup>2</sup>≒10.2kgf/cm<sup>2</sup>]  
[1kN≒102kgf]

注意1. この試験結果は、試験された試料のみに関するものです。  
2. 当試験所の書面による許可無くして、この試験成績書の一部分だけを複製してはいけません。